

わが社の★Policy

株式会社西村金属
代表取締役社長 西村 憲治さん

「世界の西村」「品質の西村」を目指すとともに、「社員の生活の向上」にも努めます。常に「お客様と一緒にものをつくる」という精神を忘れず、相手のことを考えて提案していけるように心がける。これは人として生きていくために必要なことだと思います。小さな会社ですから、同業者同士のネットワークは大切にしています。ネットワークを生かしたものづくりで、会社も社員も成長します。もちろん、自分のところがどこにも負けない「ものづくり」をやっているからこそ、このネットワークを利用できるのです。分野を問わず面白いものづくりをしている人や会社と一緒に、世の中に役立つものを作っていきたいと考えています。



た切削の仕事をしています。入社2年目で、最近はプログラムもさせてもらえるようになりましたが、実際にやらないとわからないことも多いので、自分なりにいろいろ試してみています。うまく出来た時の達成感が嬉しいです。マシニング部門 植出洋介さん



運んだ会社説明会でこの常務と出会って、それが入社の一きっかけです。全然違う畑で生きてきたから役に立つかも...と思われたみたいです。自分も、知らない世界に飛び込むことが嫌いじゃないし、ダイビングや水中撮影の道具にはチャンスが多く使われていて、実は無縁な世界じゃなかったなと入社してから思いました。今は、販売部門の関連会社で、ペーパーグラスの販売にかかわること全般を担当しています。インターネットを通じて消費者に直接販売できるので、ユーザーの声を直接聞けて、すぐに



私が行ってきました!

Report

福井県立大学
松井 貴明さん



「ものづくり」を楽しむ心を忘れずに チタンの微細精密加工で、世界を目指す!

取材★Report

車ですぐの範囲内に、同じチタン素材に関連する企業が数多くあるため、様々な注文にもすぐに対応できる強みを持ち、地域性を活かした製造業をしていることが印象に残りました。この企業は部品を一貫して社内でつくれる環境があります。注文を他の企業に回す手数料が分からないので、コストパフォーマンスを最大限に引き出すことができると伺いました。すぐく薄いペーパーグラスを年始めに、鯖江のものづくりの技術が、日本全国、世界に広まっていくと感じました。

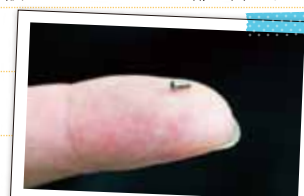


反映できるのが面白いです。(西村プレシジョンコンシェルジュ 齊藤力仁さん)

ペーパーグラスは、折りたたむと厚さ2mmの平板になる読書用眼鏡。精密部品加工のノウハウを生かして眼鏡デザインと共同で開発した、高いデザイン性と機能性を備えた人気の商品です。「鯖江にいながあるのがいいんです」(齊藤さん)。



精密部品の製造です。チタン、ステンレスなどを機械で加工して、医療関係や家電、精密機器の部品を作っています。機械加工の工程に必要な設備がほぼすべて揃っているで、ひとつの部品を社内で一貫して作ることが出来ます。そのため、お客様からの注文に対して、製造工程も含めて提案ができるのが強みです。また、鯖江にはチタンや非鉄金属を扱う業者が多く、色付け、企画デザインなどは地元ネットワークを生かして行えることも、ここに会社がある利点だといえます。



Q1 業務内容を教えてください

Q2 一方で「逆さコマ」という非売品も作られていますか...

Q3 社員のみなさん、入社理由と仕事内容を教えてください

面接担当の常務が遊び心のある楽しい人だったので、入社を決めました。今は機械を使



株式会社西村金属

<http://www.nsmr.jp>

本社 鯖江市丸山町3-5-18
設立 1968年4月
代表者 代表取締役社長 西村 憲治
事業内容 精密部品製造
資本金:1,500万円
従業員:30名
☎0778-51-2348



3. 福井弁に誇り

会社HPには「私達が日本一の福井弁で対面致します!」の文字が。「福井人であることに誇りを持ってますから。地域性を出していくことは大事でしょ」と、社内一の福井弁スピーカーである社長。

2. 社員がユニーク

社長をはじめ、お話を伺った全員がとてもユニーク。社員の2人が「入社決め手になった」と口を開ける常務さんにも聞いたかった!



1. 逆さコマシリーズ

アニマル柄のデコ(前列)、太陽系に見立てたギャラクシー(後列)、逆立ちすると桜の木になるサクラ(丸の上)など、小さなコマに遊びがいっぱい。

西村金属の

ココが★すごい!

真剣なアンビゴコロがすごい!

